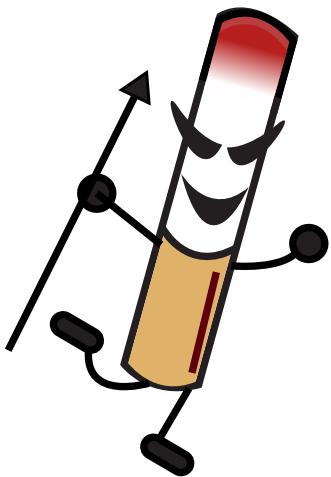




歯の健康づくり

喫煙と歯ぐきの健康

タバコを吸うと、歯周病にかかりやすく、進行も早く、治療をしても治りにくくなります。タバコに含まれるニコチンによって血流が悪くなり、歯ぐきの抵抗力が弱まるためです。



また、唾液の分泌が抑えられるため、歯垢や歯石がつきやすく、口の中が不潔になり、口臭のもととなります。

タバコを吸う人は、吸わない人に比べて、早く歯を失うことがわかっています。

